

第7期（平成29年度）事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 ハッピーベア

1. 事業実施の方針

(1) 運営の方針

- ① 各事業所の運営および世話人の業務を安定させるために、業務マニュアル作成およびルールの徹底を行う。また、職員全員が利用者に対する安定した支援を行うために積極的な勉強会参加および自主的な情報収集をする。
- ② 余暇支援（イベント・旅行等）の企画立案を各ユニット担当者が行い、その執行は職員全員の協力で遂行し実りあるものとする。
- ③ 地域密着を軸とし、地域活動や交流会に積極的に参加して知的障害者についての情報発信とともに地域貢献を図る。
- ④ 福祉や障害に対する知識や情報を積極的に収集し発信していくことで、より良い支援を常に模索する。

(2) 支援の方針

- ① 利用者にとって信頼できる社会の先輩であるという意識を常に持ち、最大限の努力をもって業務にあたる。
- ② 利用者の個性を尊重し、「挑戦」と「経験」を通じて「成長」の機会を増やす。
- ③ 季節感のある献立やバランスの良い食事等で利用者が楽しめる食事を提供する。
- ④ 季節に応じた行事・イベントの提供や利用者主体の余暇支援を行うことで、利用者が日々充実した生活を過ごせるよう支援する。

2. 事業の実施に関する事項

（特定非営利活動に係る事業）

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
知的障害者グループホーム・ケアホームの運営事業	知的障害者グループホームの運営	通年	各ユニット	20	知的障害者 44	56,168
知的障害者の自立支援、余暇支援	旅行、ボウリング、誕生会、カラオケ、映画鑑賞等を実施して余暇活動の充実を図る	通年 (随時)	各ユニット	20	知的障害者 44	0
障害者の職場定着のための就労支援	利用者への相談援助、会社訪問、関連機関への連絡等を行い、利用者の就労と定着につなげる	通年 (随時)	各ユニット	20	知的障害者 44	24
目的を同じくする団体及び関連行政機関との交流、協働	利用者が日中過ごしている他の法人施設等と、見学会や連絡会を行い相互に情報を提供し合う	通年 (随時)	各ユニット	20	知的障害者 44	0
その他、目的を達成するために必要な事業	地域住民との交流のため、自治会主催の清掃作業・交流会・お祭り等に積極的参加する	通年 (随時)	各ユニット	20	知的障害者 44	0

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人ハッピーベア

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	29,642,176	
営業未収入金	15,947,425	
前払家賃	2,303,000	
仮払金	228,800	
流動資産合計		48,121,401
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物付属設備	2,576,489	
有形固定資産計	2,576,489	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
敷 金	1,955,000	
投資その他の資産計	1,955,000	
固定資産合計		4,531,489
資産合計		52,652,890
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	377,246	
未払法人税等	2,046,100	
寮生預り金	2,404,816	
前受家賃	1,324,000	
流動負債合計		6,152,162
2 固定負債		
長期借入金	0	
負債合計		6,152,162
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		39,667,409
当期正味財産増減額		6,833,319
正味財産合計		46,500,728
負債及び正味財産合計		52,652,890

平成30年6月17日

上記の通り相違ないことを証明致します。

特定非営利活動法人ハッピーベア

理事長 猪熊 秋男



活動計算書

自平成 29年4月1日至平成30年3月31日

特定非営利活動法人ハッピーベア
(単位:円)

科 目	金	額
I 経常収益		
1 受取会費		
入会金収入	0	
正会員受取会費	12,000	12,000
2 事業収益		
(1) グループホームの運営事業収益		
自己負担金収益	1,374,513	1,374,513
3 補助金等収益		
地方公共団体支援費収益	88,998,690	
都助成金収益	0	88,998,690
4 受取寄付金		
受取寄付金	107,400	107,400
5 その他収益		
受取利息	258	258
経常収益計		90,492,861
II 経常費用		
1 事業費		
(1) グループホームの運営事業費		
① 人件費		
給料,賃金	35,121,987	
賞与	5,072,000	
法定福利費	5,942,037	
福利厚生費	1,475,117	
人件費計	47,611,141	
② その他経費		
支払家賃	5,401,200	
消耗備品費	651,280	
保険料	762,905	
旅費交通費	179,800	
通信運搬費	196,939	
修繕費	144,342	
支払手数料	47,520	
委託費	0	
雑費	89,480	
減価償却費	1,084,172	
その他経費計	8,557,638	
事業費計		56,168,779
(2) 知的障害者の余暇支援事業費	0	
(3) 知的障害者の就労支援事業費	24,000	
(4) 関連行政機関との交流事業費	0	24,000
2 管理費		
① 人件費		
役員報酬,給料	15,836,970	
法定福利費,福利厚生費	2,291,875	
人件費計	18,128,845	
② その他経費		
通信費	123,422	
旅費交通費	388,640	
会議費	131,658	
委託費	120,000	
印刷製本費	51,840	
事務用品費	107,417	
諸会費	9,900	
地代家賃	860,000	
顧問報酬	4,460,400	
保険料	28,955	
水道光熱費	120,088	
消耗品費	409,732	
租税公課	1,900	
支払手数料	432	
新聞図書費	44,894	
広告宣伝費	367,200	
寄付金支出	10,000	
雑費	55,303	
その他経費計	7,291,781	
管理費計		25,420,626
経常費用計		81,613,405
当期計上増減額		8,879,456
法人税・住民税・事業税		2,046,137
当期正味財産増減額		6,833,319
前期繰越正味財産額		39,667,409
次期繰越正味財産額		46,500,728

財産目録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人ハッピーベア

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	193,724	
普通預金みずほ銀行蓮根支店	26,836,796	
普通預金城北信用金庫志村支店	65,319	
普通預金巣鴨信用金庫池袋支店及び幸町支店	2,090,085	
普通預金北国銀行大聖寺支店	456,252	29,642,176
事業未収入金 平成30年1月分支援費	305,865	
" 平成30年2月分支援費	7,475,978	
" 平成30年3月分支援費	8,165,582	
前払家賃 平成30年4月分家賃13件	2,303,000	
仮払金 杉本マンション入居金	228,800	
		18,479,225
流動資産合計		48,121,401
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物附属設備 「ちは家」改修工事	955,772	
建物附属設備 「青空」改修工事	332,641	
建物附属設備 「七星」改修工事	884,792	
建物附属設備 「てん」改修工事	403,284	
有形固定資産計	2,576,489	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産計		
敷金 (有)三原商事他7件	1,955,000	
投資その他の資産計	1,955,000	
固定資産合計		4,531,489
資産合計		52,652,890
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金 三井住友カード他3月分	377,246	
未払法人税等 当期確定申告 法人税・住民税・事業税	2,046,100	
寮生預り金 食費・日用品・光熱費負担分	2,404,816	
前受家賃 平成30年4月分ベアハウス他11件	1,324,000	
流動負債合計		6,152,162
2 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		6,152,162
正味財産		46,500,728

財務諸表の注記

特定非営利活動法人ハッピーベア

1.重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日、2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

(1) 資金の範囲

資金の範囲は、現金・普通預金・事業未収入金となっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて、建物及び建物付属設備については定額法、その他の資産については定率法で償却をしています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税については、免税業者につき、税込処理によっています。

2.事業別損益の状況

別紙「第 7 期 事業別損益の状況」参照下さい。

3.固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価格
(有形固定資産)						
建物附属設備	7,106,591	490,687		7,597,278	5,020,789	2,576,489
什器備品	948,199	0		948,199	948,199	0
合計	8,054,790	490,687		8,545,477	5,968,988	2,576,489

4.役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科目	財務諸表に計上された金額	内役員等との取引
(活動計算書) 顧問報酬	4,460,400	4,136,400
活動計算書計	4,460,400	4,136,400

5.収益事業（請負業）開始

当法人は 法人税法上、収益事業者者に該当する為、平成 29 年 2 月に「収益事業開始届出書」を提出して、前期より法人税等（法人税・住民税・事業税）を計上することになりました。

(注)NPO 法人が障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスは「収益事業」に該当するとの見解が平成 28 年 12 月に国税庁より公表された。